



自動車整備業界の危機救う \ 田中が尽力! /

検査員資格の改定案で 車検費用と日数増加の恐れ

「国は現場の実情がわかってない!」。今年1月、一般社団法人釧路地方自動車整備振興会の濱屋俊明会長から**田中ひでき**に相談がありました。国土交通省が不正車検問題等に対応するため、検査員資格取得を2級整備士から1級整備士のみで改定を検討したのです。車検の工場には、陸運支局に車両を持ち込まず検査する「指定工場」があります。現在、指定工場には、検査員資格(2級整備士)を持つ人材が必要。しかし、全ての工場に1級整備士を配置するのは難しいのが実情です。指定工場に認定されないと、釧路・根室管内の車検は全て釧路市の陸運支局に持ち込む必要があります。このままでは顧客の車検費用と整備日数は増え、工場は人手不足に——中小企業が大多数の自動車整備業界は危機に直面していました。

現場の声で改定案撤回 国土交通省を動かした!

田中ひできは元自動車ディーラー社員。整備士の人材確保、後継者不足や労働環境の改善など、現場の声を多くの



自動車整備工場で現場の声を聞く田中ひでき

から聞いてきました。釧路地方自動車整備振興会から預かった「要望書」を、すぐ佐藤ひでみち衆議院議員と西



約半数の事業所が整備士不足。との調査もある自動車整備業界

田まこと参議院議員にも情報共有しました。総力戦で粘り強く国土交通省に現場の声を訴えた結果、2級整備士でも検査員資格を取得できるように改定案の撤回を表明したのです。濱屋会長は喜びを語っています。「**全国の自動車整備事業者を田中さんが救ったと言っても過言ではありません。**声が国に届いたことに驚きました」。田中ひできに届いた声が大きく政治を動かしています。



@432rvbgs



田中ひでき 公式LINEが好評

1分動画
人気です!

田中ひできのLINE公式アカウントが開設されました。日々の政治活動の様子や取り組んでいる政策課題などを、画像や動画を交えてご紹介していきます。特に1分以内で見られるショート動画は「わかりやすい!」と好評です。田中ひできが強く訴えている道立広域公園(子どもたちが遊べる大型の屋内遊戯場など)の最新情報も発信予定。ぜひご覧ください。

雨でも! 冬でも! 道立広域公園で遊ぼう

大型の屋内遊戯場を釧路地域に \ 田中が推進! /



※写真はイメージです

完成が待ち遠しい! ——喜びの声が続々と届いています。釧路地域で特に要望が多い道立広域公園(子どもたちが遊べる大型の屋内遊戯場など)の建設。**田中ひでき**は道議会で誰よりも必要性

を語ってきました。2021年3月、ついに鈴木北海道知事は「整備手法の検討を進める」と答弁。**田中ひでき**の訴えが実り、建設予定地の白糠町と道庁担当者で協議が行われています。

田中ひできに メール

田中ひできの政治活動に
喜びの声が寄せられています



プロフィール

- 北海道議会議員2期(釧路市選出)。釧路市在住。
- 北海道議会保健福祉委員会 理事。
北方領土対策特別委員会 理事。
- 鶴野東かがやき町内会 会長。
- 家庭の事情で15歳で就職。しかし、捨てきれぬ向学心から定時制高校で学んだ。就職した地元の大手自動車ディーラーでは営業で釧路経済の最前線へ。自動車保険の業務改善では「日本一の業績」を挙げた。

自動車業界に勤めて43年。賃金向上や、職場環境の改善に尽力してきました。先日、知り合いの老舗自動車整備工場が閉店。後継者不足が原因です。国土交通省が掲げた検査員資格を1級整備士のみに変更する案は、中小の整備工場に大打撃を与えかねない内容です。一方、世間ではハイブ

反応の速さが魅力 鈴木康弘会長 株式会社くるま館(弟子屈町)



リッド車や電気自動車など、毎年新しい車が生まれます。その度に、整備士は新たな技術習得に励んでいる。人手は足りないが、求められるレベルは年々上がる——これが現場の声です。

田中さんはディーラー出身で業界に精通した議員。今回、整備士の困った声を聞いて、すぐに意見をぶつけてくれました。私は田中さんの反応の速さを非常に高く評価しています。政治家で大切なことは「苦しんでいる人に気付く力」。田中さんは、その素質を持つ魅力的な議員です。

ワイヤーロープで衝突事故を防げ!

北海道では、どこへ移動するにも自動車はなくてはならない存在です。道内の高規格幹線道路(自動車専用道路)のうち、暫定2車線で対面通行する場合は簡易なラバーポールを立てていました。しかし、自動車同士の衝突事故が多発。北海道トラック協会をはじめ、多くの団体から要望がありました。

状況を打開するため、**田中ひでき**は鉄製のワイヤーロープ式防護柵の設置を強く訴えてきました。道議会の建設委員会(2020年8月)で**田中ひでき**は今後の建設計画を質問。道は「トンネル・橋梁以外の土工区間と橋長50m未満の中小橋区間は、2022年までにワイヤーロープ設置を完了したい」と

明言しました。現在、有料区間はワイヤーロープの設置が完了し、無料区間も2022年度内で工事完了見込み。重大事故も減少しています。**田中ひでき**の提案で北海道の道路がより安全になっています。



ワイヤーロープ式防護柵の説明を聞く
田中ひでき(左から1人目、2018年8月)

道政に関するご意見・ご要望をお寄せください

北海道議会議員 **田中ひでき事務所**

〒085-0046 釧路市新橋大通8丁目2-19 ミヤシタビル 3F-B
TEL 0154-65-8063・FAX 0154-65-8064



田中ひでき オフィシャルWebサイト
制作/藤新生